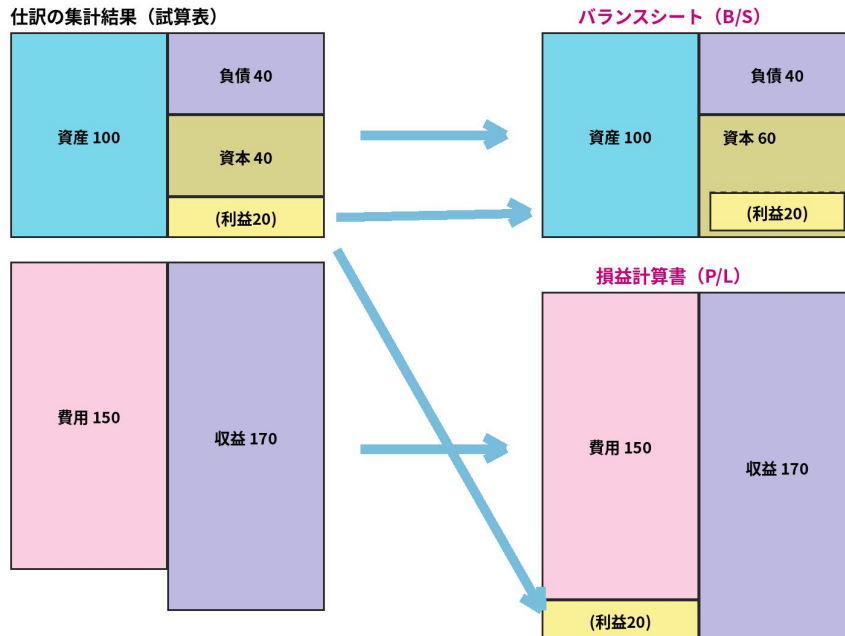


第 1～5 回の確認テスト（総まとめ）

氏名： _____

問 1 次の勘定科目は「資産・負債・資本・収益・費用」のどれに当たりますか。空欄に記入しなさい。【10 問】

思い出しヒント：受け取る権利・払った税＝資産／支払う義務・預かった税・引き渡す義務＝負債／元手と稼いだ利益＝資本／『受取〇〇』＝収益／『〇〇費』『租税公課』＝費用



1. 資本金	2. 繰越利益剰余金	3. 前受金	4. 立替金	5. 未払金
6. 仮払消費税	7. 仮受消費税	8. 租税公課	9. 受取家賃	10. 当座借越

問 2 正しいほうに○を付けなさい。【5 問】

1. 決算で当期純利益は、損益勘定からどこへ振り替える？	資本金 / 繰越利益剰余金
2. 商品を仕入れたときに支払った消費税の科目は？	仮払消費税 / 仮受消費税
3. 誤った仕訳を直すには？	帳簿を消して書き直す / 訂正仕訳を追加する
4. 当社負担の引取運賃は、どう処理する？	仕入に含める / 発送費
5. 他人が振り出した小切手を受け取ったときの科目は？	現金 / 当座預金

問 3 次の取引の仕訳を書きなさい。【10 問】（各問の（ヒント）を手がかりに）

科目：現金／普通預金／当座預金／現金過不足／売掛金／仮払金／仮払消費税／買掛金／預り金／仮受消費税／資本金／繰越利益剰余金／損益／売上／仕入／給料／発送費／消耗品費／通信費／保険料

借方科目	金 額	貸方科目	金 額
------	-----	------	-----

問 1 商品 150,000 円（税抜）を仕入れ、消費税 15,000 円とともに代金は掛けとした（税抜方式）。

問 2 商品 220,000 円（税込、税率 10%）を売り上げ、代金は現金で受け取った（税抜方式）。

問 3 株式 200 株を 1 株 10,000 円で発行し、全額の払込みを受けて当座預金とした。（ヒント：資本金）

--	--	--	--

問 4 決算において、当期純利益 300,000 円を繰越利益剰余金勘定に振り替えた。

--	--	--	--

問 5 給料 300,000 円から源泉所得税 12,000 円を差し引き、残額を普通預金から振り込んだ。

問 6 消耗品費 8,000 円を現金で支払った際、誤って通信費で記帳していた。訂正仕訳を行う。

--	--	--	--

問 7 従業員の出張にあたり、旅費の概算額 50,000 円を現金で渡した。（ヒント：内容・金額が未確定）

--	--	--	--

問 8 商品 90,000 円を掛けて売り渡し、発送費 1,000 円（当社負担）は現金で支払った。（ヒント：2 行）

問 9 現金の実際有高を調べたところ、帳簿残高より 2,000 円少なかった。（ヒント：まず現金を合わせる）

--	--	--	--

問 10 建物にかかる火災保険料 60,000 円を現金で支払った。（ヒント：損害に備える支出）

--	--	--	--

プラスα 余裕のある人はチャレンジ！【5 問】（ヒントなし）

α1 株主総会で配当 150,000 円と利益準備金 15,000 円の積立てを決定した。

α2 備品を帳簿価額どおりの 40,000 円で売却し、代金は翌月に受け取ることにした。

--	--	--	--

α3 売掛金 50,000 円が普通預金に振り込まれた際、誤って売上で記帳していた。訂正仕訳を行う。

--	--	--	--

α4 仮受金としていた入金 30,000 円が、得意先からの売掛金の回収と判明した。

--	--	--	--

α5 貸付金 100,000 円の返済を受け、利息 2,000 円とともに現金で受け取った。

解答

問 1 1 資本 2 資本 3 負債 4 資産 5 負債 6 資産 7 負債 8 費用 9 収益 10 負債

問 2 1 繰越利益剰余金 2 仮払消費税 3 訂正仕訳を追加する 4 仕入に含める 5 現金

問 3

1. 仕入 150,000 ・仮払消費税 15,000 / 買掛金 165,000
2. 現金 220,000 / 売上 200,000 ・仮受消費税 20,000
3. 当座預金 2,000,000 / 資本金 2,000,000
4. 損益 300,000 / 繰越利益剰余金 300,000
5. 給料 300,000 / 預り金 12,000 ・普通預金 288,000
6. 消耗品費 8,000 / 通信費 8,000
7. 仮払金 50,000 / 現金 50,000
8. 売掛金 90,000 ・発送費 1,000 / 売上 90,000 ・現金 1,000
9. 現金過不足 2,000 / 現金 2,000
10. 保険料 60,000 / 現金 60,000

プラスα

- α1. 繰越利益剰余金 165,000 / 未払配当金 150,000 ・利益準備金 15,000
- α2. 未収入金 40,000 / 備品 40,000
- α3. 売上 50,000 / 売掛金 50,000
- α4. 仮受金 30,000 / 売掛金 30,000
- α5. 現金 102,000 / 貸付金 100,000 ・受取利息 2,000

【実務演習①】通帳の明細から仕訳を起こす — 会計ソフトの「未仕訳明細」と同じ形

荒川商事株式会社の普通預金口座（9月）の明細です。会計ソフトに取り込まれた明細だと思って、1行ずつ相手科目を決めて仕訳を書きなさい。科目：普通預金／売掛金／買掛金／借入金／預り金／給料／水道光熱費／支払手数料／支払利息

日付	摘要（通帳の表示）	お支払金額	お預り金額	メモ（経理担当者の確認）
9/1	フリコミ カ）アラカワショウジ		110,000	得意先からの入金
9/5	トウキョウデンリョク	23,000		電気料金の口座振替
9/10	フリコミ ヤマダブンポウグ	33,000		仕入先への買掛金支払
9/10	フリコミテスウリョウ	330		上記振込の手数料
9/25	キュウヨ	288,000		給料の振込（額面 300,000 円、源泉所得税 12,000 円を天引き）
9/30	ヘンサイ	50,000		借入金の元本返済
9/30	リソク	1,500		上記借入の利息

仕訳欄（給料は額面で費用にし、天引き分を預り金に）

行	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				

【実務演習②】証ひょうから仕訳を起こす — 宛名・日付・登録番号を確かめてから

領 収 証 No.0912	請 求 書
×年 9 月 8 日	荒川商事株式会社 御中 ×年 9 月 20 日
荒川商事株式会社 御中	株式会社アラカワ広告 登録番号 T9876543210987
金額 ￥8,800－（うち消費税 ￥800）	品目：広告用チラシ印刷代（A4 両面・ 5,000 枚）
但し 事務用品代として	金額（税抜） 50,000 円
上記正に領収いたしました。（現金払い）	消費税（10％） 5,000 円
ヤマダ文房具 東京都荒川区西日暮里 1-2-3	合計 55,000 円
登録番号 T1234567890123 (印)	お支払期限：翌月末日までに下記口座へお振込みください。

チェック：□宛名は自社か □日付はいつか（どの月の費用か） □登録番号があるか（インボイス） → 確認してから仕訳（税抜方式）

	借方科目	金額	貸方科目	金額
領収証				
請求書				

【実務演習③】仕訳から残高試算表を作る — ソフトの「残高試算表」を自分で作る

ある会社の 1 か月の仕訳が次の 6 本です。各科目の残高を計算し、残高試算表を完成させなさい。借方合計と貸方合計が一致すれば正解です。

No.	借 方	貸 方
1	現金 300,000	資本金 300,000
2	仕入 120,000	買掛金 120,000
3	売掛金 180,000	売上 180,000
4	現金 100,000	売掛金 100,000
5	給料 60,000	現金 60,000
6	買掛金 50,000	現金 50,000

残 高 試 算 表 ×年 9 月 30 日

借 方	勘定科目	貸 方
	現 金	
	売掛金	
	買掛金	
	資本金	
	売 上	
	仕 入	
	給 料	
	合 計	

メモ：残高＝借方合計－貸方合計。資産・費用は借方に、負債・資本・収益は貸方に残る。合計が合っても科目違いは見つからない（第 6 回の注意点）。